

土構造物の要求性能の実現を目指した盛土締固め管理の合理化 に関する研究委員会

平成 30 年度 第 3 回 議事録

日時	平成 30 年 12 月 17 日 (月) 15:00~17:00				場所 (株)複合技術研究所						
委員長	龍岡 文夫	○	幹事長	平川 大貴	○	委員	毛利 栄征	×	委員	菊本 統	×
委員	橋本 隆雄	○	委員	並河 努	○	委員	菊池 喜昭	○	委員	木井 敦夫	○
委員	河田 雅也	○	委員	近江 健吾	○	委員	粕谷 悠紀	○	委員	富田 佑一	○
委員	田中 麻穂	×	委員	大森 慎哉	○	委員	佐藤 靖彦	○	委員	吉田 輝	○
委員	永井 裕之	×	委員	三反畑 勇	○	委員	藤原 斉郁	×	委員	松尾 修	○
委員	末岡 徹	○	委員	林 良樹	○	委員	Duttine Antoine	○	委員	荒井 靖仁	○
委員	金子 秀樹	○	委員	石田 剛朗	○	委員	曾田 英揮	○	委員	中村 洋丈	○
委員	石原 雅規	○	委員	中島 進	○	委員	内山 恵一	○	委員	眞壁 淳	○
委員	三浦 亨	○	委員	石黒 健	○		藤本 達貴	○			

○：出席 △：代理出席 ×：欠席

【配布資料】

- 資料-30.3.1：平成 30 年度第 2 回議事録(案)
- 資料-30.3.2：GeoKanto2018 研究委員会報告(報告書, PPT)
- 資料-30.3.3：第 54 回地盤工学研究発表会(さいたま大会)・ディスカッションセッション(DS)について
- 資料-30.3.4：話題提供 中島委員 (資料は当日, 紙媒体で配布)
- 資料-30.3.5：WG の希望調査結果

【議 事】

1. 前回議事録の確認 (資料-30.3.1)
2. 報告事項
 - (1)GeoKanto2018 での研究委員会の報告 (資料-30.3.2)
3. 審議事項
 - (1)第 54 回地盤工学研究発表会の DS について (資料-30.3.3)
 - (2)話題提供および討議 (資料-30.3.4)
 - ・中島委員：鉄道盛土の締固め管理の変遷と今後
 - (3)今後の検討内容と方針について (資料-30.3.5)

議事録

- 議事 1. に関して (資料-30.3.1)
 - 修正等あれば, 2018 年 12 月 21 日までに平川幹事長へ。
- 議事 2. に関して (資料-30.3.2)
 - (1)WG に分かれての活動するにあたり, 報告書とセッションで用いた PPT の内容をご覧いただきたい。
- 議事 3. に関して
 - (1)第 54 回地盤工学研究発表会の DS について (資料-30.3.3)
 - ・「盛土の締固め管理の合理化(DS-7)」として 1 セッション枠で開催する。委員各位には, 是非とも投稿をお願いしたい。また, 投稿いただける場合は, 平川幹事長にお知らせ願いたい。
 - (2)話題提供および討議 (資料-30.3.4)
 - ・中島委員：鉄道盛土の締固め管理の変遷と今後
 鉄道盛土の締固め管理の変遷, および今後の課題について話題提供がなされた。材料規定と締固め規定(乾燥密度と剛性), 材料に応じた締固め効果の評価, 材料使用の可否の判定, 締固め管理指標

の設定等に関する討議がなされた。

(3)今後の検討内容と方針について（資料-30.3.5）

WGの希望調査結果を踏まえ、下記の通り各WGのリーダーを選出した。今後はWGごとに検討を進めつつ、委員会での審議を行う。

各WGのメンバーの追加は随時行うこととするが、現状での希望を再度確認する。平川幹事長よりメールにてお知らせするので、修正があれば指定のURL(伝助)で回答をいただきたい。

章 (WG)	検討内容	WGリーダー (敬称略)
1	土の締固めの目的・工学的意義	龍岡
2	締固め管理の現状と課題	林
3	締め固めた土の工学的性質	富田
4	締め固めた盛土の管理基準の設定法	中島
5	締固め(転圧)機械による締固め特性	石黒
6	締固め工の管理法	吉田
7	礫質土, 風化土, 関東ロームなどの締固め	菊池
8	改良土の締固め	並河
9	新たな締固め管理基準を用いた施工事例	三浦
10	国内と海外における締固め管理(品質管理と工法管理)の現状と最近の動向	松尾

次回委員会(予定)

- ・2019年2月後半～3月で日程調整を行う。詳細は、メール審議を行って決定する。

以上